



インスピレーションになるう

国際ロータリー第2740地区 長崎北東ロータリークラブ

2017~2018年

週報第9号

(通算2087号)

例会:平成30年9月12日

会長挨拶 久保田 和典



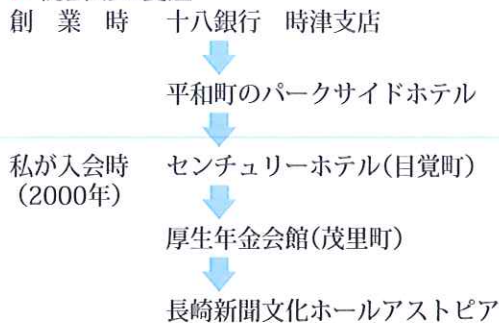
北東ロータリークラブ

クラブ概要

1. 創立 1974年4月30日
2. チャーターメンバー 22名
(現会員 田嶋 英夫会友)
3. 会員数 現在 40名
(女性 3名)
4. 平均年齢 61.2歳



例会場の変遷



私が入会してから3度の例会場移転で北東ロータリークラブは例会場の壊し屋といつしか呼ばれるようになりました。

日頃のロータリー活動としては、(青少年奉仕)

- ・時津剣道大会
- ・時津少年ソフトボール大会
- ・長崎市中学サッカー大会
- ・長崎県高校ラグビー3地域大会(社会奉仕の集い)

- ・寄席の会
- ・老人ホームの慰問 等

その他各委員会も活発に活動し、通常の例会時は楽しく会話がはずむ会を目指しております。

また、ここ3年で新入会員が13名入会したこともあり、会長経験者の方に、新人教育の講習を行っていただき、ロータリー活動の意義、そして、北東ロータリーの歴史を学んで頂いております。今後も、ロータリー活動を通じ、社会に貢献できるような、クラブを目指していきます。皆さん頑張ってください！！

One For All All For ROTARY

【幹事報告】

- 例会変更 長崎中央RC 10/1(月) 18時30分~ 京華園 観月会の為
- 9月15日(土)、17日(日)祝日「長崎北東ロータリークラブ杯 三地域親睦中学生サッカー大会」開催予定。17日の試合応援及び表彰式に会員参加予定。諫早市の真城中学校・12時頃集合・お昼のお弁当あり
ブルーのジャンパーを着用
- 9月18日(火) 全クラブ会員を対象とする研修会 16時~
九十九島バイサイドホテル&リゾート
- 9月19日(水) 観月会・家族同伴例会 18時30分~
アストピア3階例会場
※お昼の例会はありません。



幹事 田中 徳之

今後の
予定

- 9月19日(水) 観月会・家族同伴例会訪問
アストピア 18時30分~
- 9月26日(水) ロータリー情報について 田嶋英夫会友
- 10月3日(水) 会友卓話・鬼塚洋一会友

ニコニコBOX

福田金治ガバナー、増本一也地区幹事:本日のガバナー公式訪問例会、長崎北東RC・長崎琴海RCの皆様には、大変お世話になります。合同例会の実現には、両クラブの皆様にご協力を頂き、感謝致しております。これから私たちは、地区大会や数々の地区事業に全力を尽くして参ります。特に「地区大会」につきましては、一人でも多くの会員の皆様へ、ご出席して頂きたいので、両クラブの皆様には、全面的なご協力をよろしくお願い致します。また、今回岩永信昭バスターガバナーには、RI会長代理、細谷伸夫氏のエイド役をお引き受けくださりありがとうございました。引き続き皆様のご支援、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。



ニコニコ発表
井口会友



ニコニコ発表
中村会友

才木様:きょうはお世話になります。

久保田:本日は2740地区ガバナー 福田 金治様 同じく ガバナー 補佐 江口 正則様 同じく 地区幹事 増本 一也様 才木社長様、お忙しい中、ご来訪誠にありがとうございます。本日は、ご指導・ご鞭撻よろしくようお願い申し上げます。

田中(徳):福田ガバナー様 江口ガバナー補佐様 増本地区幹事様 才木社長様 御来訪ありがとうございます。本日は宜しくお願い致します。

猪股:福田金治ガバナー、江口正則ガバナー補佐、増本一也地区幹事の御来訪を心より歓迎致します。御指導よろしくお願ひします。

岩永(信):福田ガバナー公式訪問を祝して 江口ガバナー補佐、増本地区幹事ご随行お疲れ様です。久々の公式訪問合同例会、長崎琴海の皆様ようこそ。才木社長 メイクアップありがとうございます。

上田:ガバナー公式訪問 ありがとうございます。御指導よろしくお願ひいたします。

大坪:本日の例会 楽しみです。

大原:福田金治ガバナーの公式訪問、心より歓迎致します。ご指導の程、よろしくお願い申し上げます。

岡本:本日は長崎琴海RC様との合同例会の中、福田金治ガバナー公式訪問、心より歓迎致します。ご指導よろしくお願ひ致します。

鬼塚:9月8日、武雄センチュリーホテルで開催された職業奉仕セミナーへ高木洞会友と出席してきました。大変勉強になりました。

草野:福田金治ガバナーの公式訪問を歓迎いたします。御指導宜しくお願ひいたします。

高木(哲):福田金治ガバナー、江口正則ガバナー補佐、増本一也地区幹事の公式訪問を歓迎します。ご指導の程、宜しくお願ひ致します。

田嶋:ガバナーの福田様を歓迎申し上げます。

田中(紀):福田ガバナーの公式訪問を歓迎します。ご指導よろしくお願ひします。

辻村:福田金治ガバナー様 江口正則ガバナー補佐様 増本一也地区幹事様 本日のご指導宜しくお願ひ申し上げます。

新島:福田ガバナー ようこそいらっしゃいました。御指導の程 よろしくお願ひ致します。長崎琴海RCの皆様 お久しぶりです。

西岡:福田ガバナーの御来訪を歓迎します。ごゆっくりお過ごし下さい。

浜中:福田ガバナー御指導よろしくお願ひします。琴海クラブの皆様 お久しぶりです。

浜本:国際ロータリー第2740地区 ガバナー福田金治様 ガバナー補佐 江口正則様 地区幹事 増本一也様、ご来訪歓迎致します。琴海RCのみな様、ようこそいらっしゃいました。

丸木:福田金治ガバナーのご来訪を歓迎致します。本日のガバナー訪問例会、ご指導よろしくお願ひ申し上げます。

森:①福田ガバナー 本日の公式訪問 有り難うございます。②重陽の節句(9月9日)次男夫婦に第5子が誕生しました。少子化の時代に於いて、少しは社会貢献した事になります。後20年、孫達が成人する迄、健康長寿へのモチベーションが高まりました。

山口(裕):①「福田金治ガバナー」「江口正則ガバナー補佐」「増本一也地区幹事」本日はご来訪ありがとうございます。皆様におかれましてはたいへんな業務の中、くれぐれもご自愛いただきますようお願い申し上げます。②「長崎琴海ロータリークラブ」の皆様、ご来訪ありがとうございます。本日はよろしくお願い申し上げます。

小計:24名/¥47,000 累計:141名/¥300,000

本日のご来訪者

2018-2019年度 2740地区
ガバナー 福田 金治様 ガバナー補佐 江口 正則様
地区幹事 増本 一也様 長崎新聞社社長 才木 邦夫様

卓話 ガバナー公式訪問



(1) RI会長の新年度運営方針

●RIテーマ 「インスピレーションになろう」
BE THE INSPIRATION

「BE THE INSPIRATION」の解釈について サンディエゴで行われた国際協議会で、RI会長エレクトのバリン・ランシントンが次年度のRIテーマ、「BE THE INSPIRATION (インスピレーションになろう)」を発表されました。国際ロータリーのその後の説明で、「インスピレーション」は日本では一般的に「ひらめき、思いつき」に訳されていますが、「鼓吹、激励、実行」という意味もあるということで、「インスピレーションする人になろう」という解釈をしてくださいと言われました。一つだけの解釈にされなかったのは、ロータリアンひとり一人が、必要と思われるロータリー活動をして欲しい為に、一つの解釈に固定されなかったそうです。

●国際ロータリーの運営方針

①2017年9月に発表された「ロータリービジョン声明」に従ってRIは活動するので、各クラブもこの声明に伴って活動して下さい。②10月24日は「ロータリーDAY」なので、その日に合わせて各クラブで事業をして欲しい。③全員の「マイロータリー」への登録の促進。④クラブの活動実績の外部への広報。⑤RACのクラブ数・会員数を現在の倍にする。

(2) 地区運営方針の説明

①地区独自のテーマは作成できませんので、国際ロータリーのテーマを地区のテーマとします。②ロータリー財団への年次寄付は、年間一人当たり150ドル、米山記念奨学会への寄付は年間一人当たり16,000円を目標とします。③各クラブに会員増強の目標は設定しませんが、退会防止が会員増につながると思いますので、退会防止の努力をします。④公式訪問は、原則40名以下クラブは2クラブ合同の公式訪問とします。⑤担当クラブ訪問は、上期に2回して頂き(クラブ協議会・公式訪問)、下期は担当クラブより訪問要請が無い時は、クラブへ2回ほど、なにが相談事はなにか聞いて頂く様にしております。⑥ICGF(IM)「都市連合一般討論会」の開催については、各ガバナー補佐の判断にお任せします。開催される場合はICGF(IM)の内容は、ロータリーと関係のある内容にして頂きます。⑦公式訪問の際、当日公式訪問の前に行っている、会長・幹事、会長エレクトとの懇談会は原則行いません。⑧地区組織図については、標準ロータリークラブ定款の改正に伴った地区委員会を新設しました。⑨地区委員会に担当の「ガバナー補佐」「地区副幹事」を配置しています。⑩地区委員長が主催する「定例委員会」には、原則「ガバナー」「地区幹事」は出席せず、担当ガバナー補佐、地区副幹事が出席します。但し「セミナー」につきましては、「ガバナー」「地区幹事」が出席します。⑪地区委員会が主催する「セミナー」「研修会」の案内状は、担当ガバナー補佐のみに出す様にしております。⑫地区委員会が主催する「セミナー」「研修会」出席義務者は、地区委員会と直接関係のある各クラブの委員会の方だけにします。会長・幹事の出席については、出席義務とせず希望者だけにしています。

(3) 会員増強について

私が15年前に地区幹事をした際、ガバナー公式訪問が終わった後で、会員歴の短い方と懇談会を行いました。その結果わかった事は、どのクラブにおいてもクラブの努力により新会員の入会はあつておりました。ある程度は新会員が入会されているのに、それ以上の退会者がある為に会員増強が出来ておらずでした。その原因は入会后、半年以内に退会される方がおられるからでした。入会后、しばらくして退会されるクラブでは、新入会員研修は実施されておらず、入会後の指導を殆どなされておらずでした。反対に、新入会員研修会を定期的に行われておられ、入会後の指導も行っているクラブは、入会后半年以内に退会される方は少なかった様です。会員増強の「カナメ」は入会された方の退会を極力少なくする事ではないかと思えます。ぜひ、新会員研修会を定期的に行われて、内容を充実させます。実施方針については各クラブの考えで行って欲しい。できれば、次の3つの事については是非行って下さい。

①クラブの歴史…創立年月日、チャーターメンバー創立時の会員数。周年事業の実施年月日、内容、クラブとして特記すべき事業。②自クラブの定款・細則について具体的な説明、特に「例会出席についての規則」「各委員会の説明」。③ロータリー用語の説明。

(4) 地区主催事業の説明

①地区チーム研修セミナー 毎年2月に開催されており、「ガバナー補佐」と「地区委員長」を対象として行われる研修セミナーです。国際ロータリーの新年度の運営方針の説明と「ガバナー補佐」「地区委員長」の役割と責務について研修します。

②会長エレクト研修セミナー 毎年2月か3月に開催されます。クラブ会長エレクトを対象として、国際ロータリーの新年度の運営方針の説明と「クラブ会長」の役割と責務について研修します。

③地区研修・協議会 毎年、会長エレクト研修セミナーが終わった3月か4月に開催されます。クラブの役員・理事・委員長を対象として各部門に分かれて、具体的な委員会の活動内容を研修します。

④地区委員会主催の研修セミナー 各地区委員長さん指導の元、色々な研修セミナーが行われています。本年度は各クラブの担当委員長は出席義務としておりますが、会長・幹事ににつきましては、参加を希望される方のみとしております。

⑤地区大会 地区が行う事業では最大の行事です。国際ロータリーよりRI会長代理が地区大会に出席されます。以前は地区大会の開催日数、時間に規定がありました。現在は特に規定が無いので大会は一日に終了されています。地区大会関連事業としては、RI会長代理歓迎晩餐会、記念ゴルフ大会が行われており、本年度は11月16日にホテルオークラでRI会長代理晩餐会、地区大会を11月17日にアルカス佐世保で、記念懇親会はホテルオークラ、記念ゴルフコンペは11月16日に佐世保CCで行います。毎年、地区大会本会議の前日に「地区指導者育成セミナー」が開催されておりましたが、国際ロータリーがこのセミナーを廃止しましたので、本年度は行いません。

⑥ロータリー財団 「ロータリー財団」というのは、米国イリノイ州に設立された非営利財団法人です。運営については、ロータリー財団管理委員会が行っています。日本のロータリーに当てはめると、「米山記念奨学会」と同じような組織になると思えます。

「米山記念奨学会」も非営利法人で運営も米山記念奨学会が行っています。この説明で分かれるように、「ロータリー財団」は、国際ロータリーの中では、色々な活動の一部門だと思います。主な活動には、「エンドオブポリオ」「財団奨学生」「国際青少年交換」等があります。「エンドオブポリオ」は、地球上からポリオの発生を0にするという目標に向かって活動されています。「財団奨学生」は、外国の大学・大学院へ留学される方で、財団より奨学金をもらっておられる学生です。ロータリー財団は、会員の皆様からロータリー財団に寄付される寄付金によって運営されています。

⑦米山記念奨学会 日本で最初に東京ロータリークラブを設立された米山南吉氏を記念して、最初は東京ロータリークラブ内の奨学金制度でしたが、現在は日本全国のRCを対象とする日本国内では、支給形式の奨学金制度としては最大の奨学金です。一年間で当地区より支給できる人数は地区より米山記念奨学会に一年間に寄付した金額によって決まります。本年度は16名の方に米山記念奨学金を支給しております。奨学生一名に対して地区内の一つのクラブが世話クラブとして奨学金の支給が終わるまで奨学金を渡したり、学生の生活をバックアップします。当初は、東南アジアの国々からの留學生で、経済的困難を理由に修学を断念する学生を対象とする奨学金でしたが、2006年度制度改編により、「将来日本と世界を結ぶ懸け橋」となっている奨学会で活躍し、ロータリー運動のよき理解者となる人材を育成する。」というように奨学会の目的が変更されております。その結果、この使命に合うような人物、学業に優れた人材であれば、経済的に困難しているのか否かを問わない、質を重視した奨学金制度に変わりました。最終的には財団理事会により、「今後は救済支援型奨学金ではなく、知的貢献型奨学金制度にする」という決定がなされました。従いまして、現在のロータリーの米山記念奨学会は、大学で設けられている奨学金と異なり、経済的困難を理由に修学を断念する学生を対象とするという性格の奨学金とはなっておりません。当地区においても、「苦学生か否か」の経済的理由は選考の基準としておりません。

⑧国際青少年交換 16才～18才までの青年男女を1年間海外に留学させる制度で、留学先の国よりその国からの留學生を派遣したクラブで受け入れます。この国際青少年交換事業を日本で最初に始めたのは第2740地区の佐世保RCです。本年度は、派遣学生が3名、受入学生が2名です。交換留学で現地に滞在している学生が災害等の不慮の事故にあった場合に対応する機関を各国が作る事が義務付けられ、日本ではジェイリクという組織が作られ、日本全国のロータリー会員が負担する年間200円の拠出金で運営されています。当地区でこの費用は、国際青少年交換資金より出しております。

⑨ライラ ライラの正式な名称は(Rotary Youth Leadership Award 略称 RYLA)日本語訳では(ロータリー青少年指導者セミナー)となっております。第2740地区では、第1回のライラは国際ロータリー創立75周年地区記念事業として、1980年5月佐世保RCがホストとして3泊4日で長崎県西彼杵郡大瀬戸の「親和の森」で開催されました。その後、このライラを地区行事に採用され、今日まで地区内の各クラブの持ち回りで続けられ、本年度は、4月20日・21日に島原南RCがホストで第40回のライラが開催されます。

⑩インターアクト年次大会 第2740地区内に現在、インターアクトクラブは22クラブあります。地区インターアクト委員会が管理運営しており、毎年1回全クラブが集まり年次大会を開催しております。本年度は7月28日に佐賀で開催予定です。

⑪ロータリー年次大会 第2740地区内に現在、ロータリー年次大会は10クラブあります。地区ロータリー年次大会委員会が管理運営しており、毎年1回、全クラブが集まり年次大会を開催しております。

謝辞

長崎北東ロータリークラブ
猪股 買一郎



御礼を述べさせていただきます。本日は、大変ご多忙の中、福田金治ガバナー、江口ガバナー補佐、そして増本一也地区幹事にこそ来訪頂き、大変ありがとうございました。また、長崎新聞社 才木社長、ご来訪ありがとうございました。先程の卓話の中では、大変貴重なお話を頂き、今後の私共のロータリー活動の参考にさせていただきます。卓話を拝読し、ロータリアンとして「実行する人」になるべく、改めて再認識した次第です。また、退会防止に注力するようにとのことでしたので、我がクラブもその実践に取り組みで参りたいと思います。結びになりますが、まだまだ、暑い日が続きますので健康には、十分留意され、2740地区発展の為、今後ともご指導宜しくお願い致します。本日は、ありがとうございました。



福田ガバナー・江口ガバナー補佐・増本地区幹事



司会/高木哲郎
写真撮影/高木潤

創立/昭和49年4月30日
承認/昭和49年5月22日
例会日/毎週水曜日 12:30~13:30
例会場/長崎新聞文化ホール「アストピア」

事務局/長崎市目覚町8-11-301
TEL.843-6635/FAX.845-9411
URL http://nerotary.org/

本日のメニュー



	全員総数	Home Club 出席数	Home Club 欠席数	Make-up	免除者	修正出席率	出席率
8月29日	40	29	10	1		76.9	
9月12日	40	32	7		1		82.1

月間出席率	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
本年度	76.8											
前年度	79.9	84.9	80.3	78.6	82.5	73.8	78	79.5	77.9	80.5	80	82